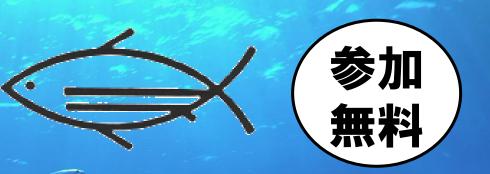
Japan Skipjack Tuna Society 9th Skipjack Forum in Nanki



平成30年度 カツオフォーラム in 南紀 カツオをめぐる地域間交流

2019.01.26 (sat) 14:00~17:30

場所:那智勝浦町体育文化会館

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦441-8)

14:20~15:40

(日本カツオ学会 会長 川島 秀一氏) 「ケンケン漁の始まりと伝播」

「南紀地方の曳き縄漁の現況」(和歌山東漁業協同組合古座支所 支所長 杉本 武雄 氏)

(仮)和歌山県におけるカツオひき縄漁の動向とカツオ研究の紹介」

(和歌山県水産試験場 資源海洋部 副主査研究員 小林 慧一 氏)

基調講演 15:55~16:40

「新宮市と気仙沼市の地域間交流事業」(新宮市 市議会議長 屋敷 満雄 氏)

学会特別講演 16:40~17:20

「クロマグロの漁獲規制問題と沿岸家族漁業」 (茨城大学客員研究員·JCFU全国沿岸漁民連絡協議会事務局長· 日本カツオ学会運営委員 二平 章 氏)

懇親会 18:00~20:00

かつうら御苑(会場から徒歩で約10分 会費制)

主催:日本カツオ学会 共催:新宮市・那智勝浦町

連絡先:(学会事務局) ② 088-844-8734 E-mail:katsuo@kochi-u.ac.ip

参加申込について



http://www.katsuogakkai.jp/event/2019/201 90126_katsuo.html

本フォーラムの主旨およびテーマ

「カツオをめぐる地域間交流」

日本カツオ学会では、毎年「カツオフォーラム」を日本各地で主催しており、カツオに縁のある地方で、さまざまなカツオをめぐるイベントや討議を重ねてまいりました。

今回は、カツオー本釣り漁など日本のあらゆる漁法が生まれ育った紀伊半島において、カツオ漁の歴史と現在、 漁法の伝播と人間の交流などをテーマにして開催します。

新宮市の三輪崎では、延宝3年(1675)に唐桑の鮪立(現宮城県気仙沼市)にカツオー本釣り漁を伝え、その後の三陸地方のカツオ漁を躍進させた歴史事実があります。この出来事を機縁にして、新宮市と気仙沼市とでは、2011年の東日本大震災や紀伊半島豪雨を挟んだ十数年にわたり、地域間交流が盛んになっております。

現在においても、金華山以北の三陸のカツオ漁場には、全国の漁船が一堂に会し、毎年カツオの漁獲を競うようになっております。

各地域を躍動的に変化させてきた、文化資源としてのカツオやマグロを再認識することが、今回のフォーラムのねらいです。



和歌山県新宮市 王子ヶ浜



宮城県気仙沼市 気仙沼港



和歌山県那智勝浦町 勝浦地方卸売市場



高知県黒潮町 鹿島浦

フォーラム会場・懇親会場

フォーラム会場:那智勝浦町体育文化会館

(〒649-5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦441-8)

那智勝浦新宮道路那智勝浦ICから車で約10分

JR紀伊勝浦駅から車で約5分

最寄り駅: JR紀伊天満駅

懇親会場:かつうら御苑

(〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦216-19)

会場から徒歩で約10分

JR紀伊勝浦駅から徒歩で約15分

懇親会参加費:3千円

同日開催「第25回まぐろ祭り」午前9時より

主催:まぐろ祭り実行委員会(那智勝浦町観光協会)

開催場所:勝浦地方卸売市場

(〒649-5335 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町築地7丁目8-2)

午前8時15分から熊野那智大社神官による祈願祭。午前9時オープニング。生まぐろの販売や、海産物販売。農産物販売。ステージでは和歌山住みます吉本芸人わんだ一らんどのステージ、地元藤紀流の踊り、一頭造り、重量当てクイズ結果発表や地元特産特産品の当たる抽選会、もちまき、又マグロ汁、刺身の無料配布もありマグロづくしのイベントです。

まぐろ祭り お問い合わせ/事務局 TEL:0735-52-5311

まぐろ祭りチラシ



https://www.nachikan.jp/im ages/2018/09/5d1b8768 db1c6b64eb669712e4734

9be.pdf